

# 学校だより 浅海



2021  
3

松山市立浅海小学校  
2021.3.8



## 開校記念日に寄せて

校長 桐山 真美



3月6日（土）は浅海小学校の「開校記念日」でした。本校は、明治7年以来、147年の歴史を刻んできました。これまでに浅海小学校を巣立った卒業生は4,367人です。今年度の6年生2名は、4,368番目と4,369番目の卒業生になります。

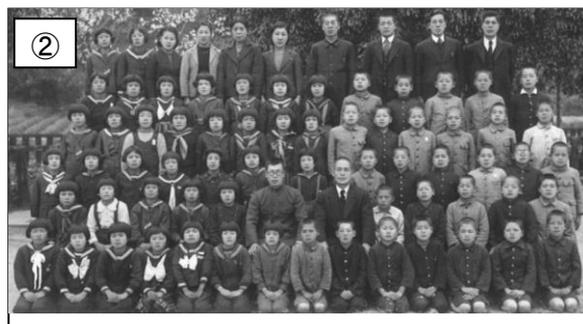
「開校記念日」にちなみ、3月5日（金）の朝会で、子どもたちに浅海小学校の歴史について話をしました。その中で紹介したのが、右の写真です。

<写真①>は明治44年度の卒業写真です。子どもたちは着物や袴を着用しています。

<写真②>は昭和19年度の卒業写真です。もんぺをはいている子どもや国民服の先生がおり、戦争の影響が見受けられます。

<写真③>は平成3年度の卒業写真です。学校は今の浅海公民館のある所から現在の場所に引っ越し、校舎も新築されました。現在の保護者の皆様の中にも、真新しい学校に通った方が多くおられるのではないのでしょうか。

卒業写真や行事の記録などの資料を見ていると、校舎や着るものは変わっても、優しく仲よく頑張る浅海小学校の校風は脈々と続いていることが分かります。すばらしい伝統や歴史を、子どもたちがこれからも守り、受け継いでくれることを心より願っております。





# 校内なわとび大会



2月24日（金）に校内なわとび大会が行われ、どの児童も日頃の練習の成果を発揮することができました。

低・高学年ごとに分かれ、種目別のチャンピオンには、立派なメダルが送られました。校長からメダルを首にかけてもらうと、とてもうれしそうにしていました。

また、工夫した跳び方を紹介する部門では、友達と息を合わせて跳んだり、いろいろな技を組み合わせ技を紹介したりしました。



## 6年生を 送る会



3月5日（金）に「6年生を送る会」が行われました。6年生へこれまでの感謝の気持ちをこめて、各学年が出し物を披露したりプレゼントを渡したりしました。6年生の小学校入学までをタイムスリップして見てみたり、6年生に学校に関するクイズに答えてもらったり、6年生がかつての運動会で踊ったダンスと一緒に踊ったりしました。

出し物を通して、6年生はこれまでの小学校生活を、1～5年生は6年生と過ごした日々を思い出すことができました。温かい雰囲気の中、笑いあり涙ありの集会となりました。

